

祝 辞

公益社団法人宮崎県看護協会 令和4年度通常総会の開催を、心よりお祝い申し上げます。

皆様方におかれましては、医療の担い手である看護職の専門教育に取り組む中で、日々研鑽され、看護職が安心して働き続けられる環境づくりを推進されるとともに、地域に根差したさまざまな活動を展開される等、地域医療の発展に大きく寄与されておりますことに、深く敬意を表するものであります。

現在、我が国では国民の4人に1人が75歳以上となる2025年問題をはじめ、在宅医療や介護のあり方、医師・看護師不足の問題等、医療に関する多くの課題を抱えております。

また、新型コロナウイルスの感染につきましては、未だ収束の兆しが見えない状況が続いており、日常生活や地域経済、そして医療現場に大きな影響が生じております。

本市におきましては、保健・医療提供体制の強化や、まん延防止及び重症化予防のための新型コロナウイルスワクチン接種体制の提供に努めるとともに、引き続き、感染拡大防止対策の徹底に全力を挙げて取り組んでいるところでございます。

皆様方には、このような状況下において、新型コロナウイルス感染症への対応やワクチン接種にあたる医療従事者の確保等、多大なるご尽力をいただいていることに対しまして、改めて感謝申し上げます。

また本市では、第五次宮崎市総合計画前期基本計画の重点項目の一つとして、「2025年問題に対応した『医療・福祉の充実』」を掲げ、地域の多様な主体が連携して、できる限り住み慣れた地域での暮らしを支える地域包括ケアシステムの確立とともに、医療や介護にかかる人材の育成や確保を図っているところでございます。

住み慣れた地域で生きがいを持ち、健康で安心して暮らすことができるまちづくりを進めるため、引き続き、市民の疾病予防と医療や介護サービスの提供体制を充実させていきたいと考えておりますことから、今後とも本市の保健・医療・福祉施策の取組みにご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、宮崎県看護協会のますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

令和4年6月18日
宮崎市長 清山 知憲

